

明治安田生命

明治安田生命 熊本支社 サンクスマッチ



湯前町タウンデー



ホームの後押しを受け、未踏の場所へ！



©AC KUMAMOTO

前節の結果 第39節 ●1-2 vs 秋田

cover column

前節と同じ轍は踏まない。
プレーオフへ近づく勝点3をつかめ！

10.8(±)
@えがお健康スタジアム
14:00 K.O.

秋田を迎えて今季3度目の3連勝を狙った前節、熊本は試合開始早々の3分に先制を許す。その後は、20試合ぶりに先発起用された土信田悠生が左右からのクロスに合わせたヘディング、ショートコーナーから杉山直宏が狙ったシュートなど、立て続けに決定機を迎えたが得点を奪えず。

後半の立ち上がりにも自陣でのつなぎのミスから追加点を与え、2点を追う展開となった。終盤にかけても秋田ゴールに迫る場面を作ったが、反撃は交代出場した栗飯原尚平が挙げた1点にとどまり、7試合ぶりの黒星を喫する結果に。同節敗れた3位・岡山との勝点差を縮めることができず、逆に5位・大分との勝点差は1に縮まった。

ただ、水曜に行われたゲームの結果、勝点57となった7位・山形とは7差。つまり今節、勝点を67まで伸ばせれば、残り3試合で山形に抜かれる可能性がなくなるため、熊本の6位以内、初の昇格プレーオフ進出を決めることができる。

大木武監督が就任して以来、選手たちに言い続けてきたのは「勝っても負けても、大切なのは次のゲーム」ということ。「これまでやってきたことが今日の試合で全て崩れるわけではない」とGK佐藤優也が述べていたように、同じ轍を踏まないよう、切り替えて次の試合で表現できるかどうかだ。ホームの声援と期待に応え、プレーオフ進出へ近づく勝点3をつかみたい。

第40節 ザスパクサツ群馬 戦



VS



ロアッソ熊本公式サイトでは、クラブ概要、チーム紹介、試合日程および結果などオフィシャルな情報を配信。

<https://roasso-k.com>



@roassoofficial



@roassokumamoto



roassokumamoto_official



roasso kumamoto

発行：(株)アスリートクラブ熊本 〒862-0954 熊本市中央区神水2丁目10-10 TEL.096-283-1200

制作協力：Photographer／都竹容子 Writer／井芹真志 Design／オレンヂデザイン



ロアッソ熊本 LINE
公式アカウント開設





©J.LEAGUE

連勝を目指す群馬を迎える大一番。 前節の悔しさをバネに、結果につなげる

入りから最後まで、集中して戦えるか

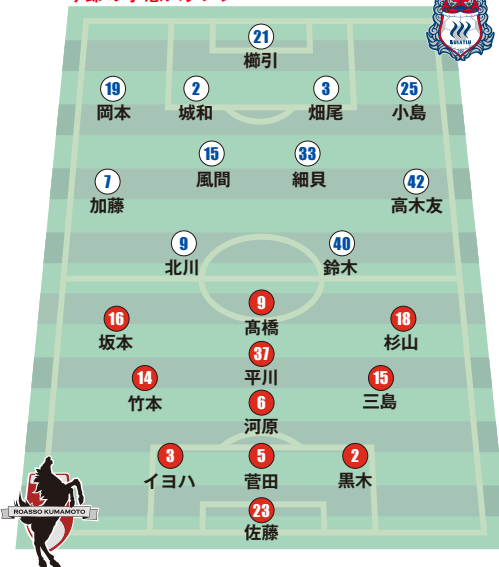
2戦続けてのホーム戦に迎えるのは、現在20位の群馬。7位以下のチームの勝点状況から、ここで勝点3を加えれば熊本は初のプレーオフ進出を決めることができる。過去の戦績は相手が上回っており、今シーズン前期も3点リードから終盤に1点差に詰め寄られるなど、群馬とは接戦になるケースが多いが、今節は是が非でも勝ちきりたい大一番だ。

群馬はシーズン中盤に勝てない時期が続き、前々節の山口戦では6失点と大敗したものの、

残留争いの直接対決となった前節の大宮戦、DF畑尾大翔が打点の高いヘディングを押し込み、残留にかける思いの強さを結果に繋げた。ただ、21位岩手との勝点差は5とまだ安心できる状況にはなく、少しでも積み上げるために前節同様の強い気持ちで臨んでくるはずだ。

熊本が秋田戦の反省を踏まえて意識したいのは、そうした相手の勢いを受けるのではなく、うまく生かすこと。背後を中心に4-4-2の守備陣形の間を取りながらボールを運び、積極的に仕掛けたい。リードしても集中を切らず、逆に追う展開になっても慌てないことが重要だ。

今節の予想スタメン



対戦データ

ザスパクサツ群馬

監督 大槻 毅

GK	1	清水 慶
GK	21	柳引 政敏
GK	37	伊藤 元太
GK	44	山田 晃士
DF	2	城和 幸樹
DF	3	川上 泰樹
DF	5	藤井 悠太
DF	19	岡本 一真
DF	22	高橋 勇利也
DF	25	小島 雅也
DF	32	渡辺 広大
DF	42	高木 友也
DF	50	平尾 壮
MF	6	内田 達也
MF	7	加藤 満也
MF	10	岩上 祐三
MF	14	田中 裕之
MF	15	風間 宏希
MF	16	久保田 和音
MF	17	山中 博希
MF	27	奥村 晃司
MF	33	細貝 萌
MF	38	天空 泰輝
MF	41	中山 雄登
MF	49	田部井 悠
FW	9	北川 将斗
FW	11	深堀 幸平
FW	23	平松 幸
FW	28	長倉 幹樹
FW	39	高木 彰人
FW	40	鈴木 国友
FW	47	梨 梨



直近4試合の戦績

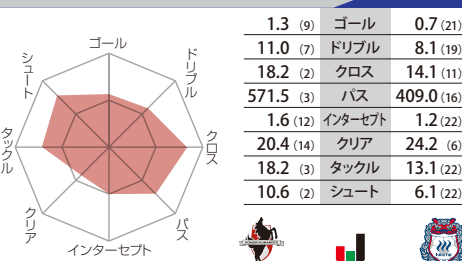
○ 3	2022/05/25 正田スタ	2 ●
● 1	2019/11/04 正田スタ	3 ○
○ 2	2019/06/30 えがお	1 ●
△ 1	2017/07/22 えがお	1 △



Jリーグでの記念すべき初勝利を挙げた相手だが、2008年から25戦の戦績は6勝10分9敗。そのうち2点以上の差がついたのは3度しかなく、接戦になること必至だ。

チームスタッツ

※試合平均値。()内はリーグ順位 ※10月6日時点



2022シーズンJ2成績

※10月5日時点

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得失差
1	アルビレックス新潟	78	23	9	7	35
2	横浜FC	77	22	11	6	18
3	ファジアーノ岡山	69	19	12	8	21
4	ロアッソ熊本	64	17	13	9	8
5	大分トリニータ	63	16	15	8	13
6	ベガルタ仙台	59	17	8	14	10
7	モンテディオ山形	57	15	12	12	16
8	徳島ヴォルティス	56	11	23	5	13
9	ジェフユナイテッド千葉	55	15	10	14	2
10	V・ファーレン長崎	55	15	10	14	-2
11	東京ヴェルディ	52	13	13	13	2
12	FC町田ゼルビア	51	14	9	16	4
13	ブラウブリッツ秋田	49	13	10	16	-11
14	ツエーゲン金沢	48	12	12	15	-13
15	レノファ山口FC	47	12	11	16	-1
16	水戸ホーリーホック	47	12	11	16	-1
17	栃木SC	45	10	15	14	-8
18	ヴァンフォーレ甲府	42	9	15	15	-9
19	大宮アルディージャ	39	9	12	18	-15
20	ザスパクサツ群馬	39	10	9	20	-20
21	いわてグルージャ盛岡	34	9	7	23	-37
22	FC琉球	31	6	13	20	-25

----- J1自動昇格圏内 ----- J1参入プレーオフ出場圏内

※抽選券に必要事項を記入し、前半30分までに
総合案内所の抽選箱に投函してください。